

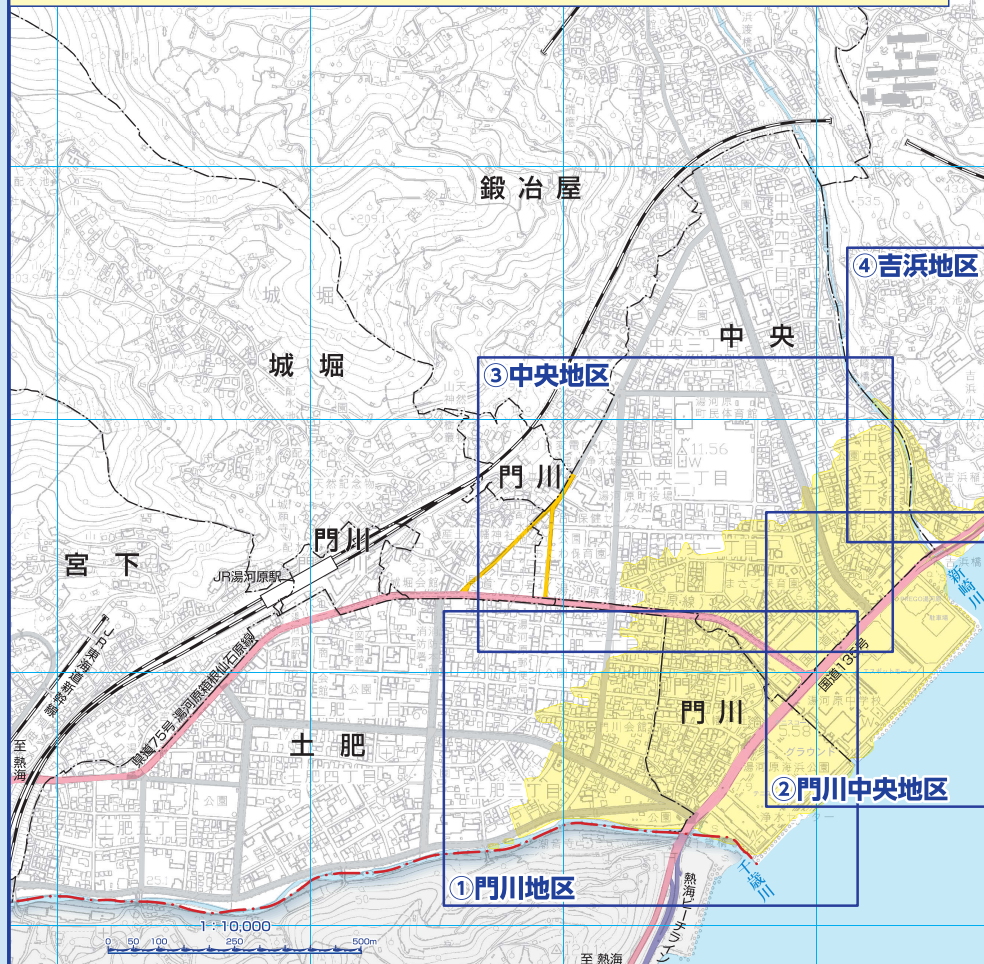
# 津波災害警戒区域

東日本大震災を教訓に平成23年12月に「津波防災地域づくりに関する法律」が施行されました。

この法律に基づき、神奈川県は、発生頻度は極めて低いものの**最大クラスの津波が発生した場合**に、住民の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められ、警戒避難体制を特に整備すべき区域として、令和元年12月に湯河原町の津波災害警戒区域（イエローゾーン）を指定しました。

この指定に伴い、**基準水位**（津波が建物に衝突した際にせり上がった高さを加味した水位）が公表され、避難すべき高さや場所が明確になりました。

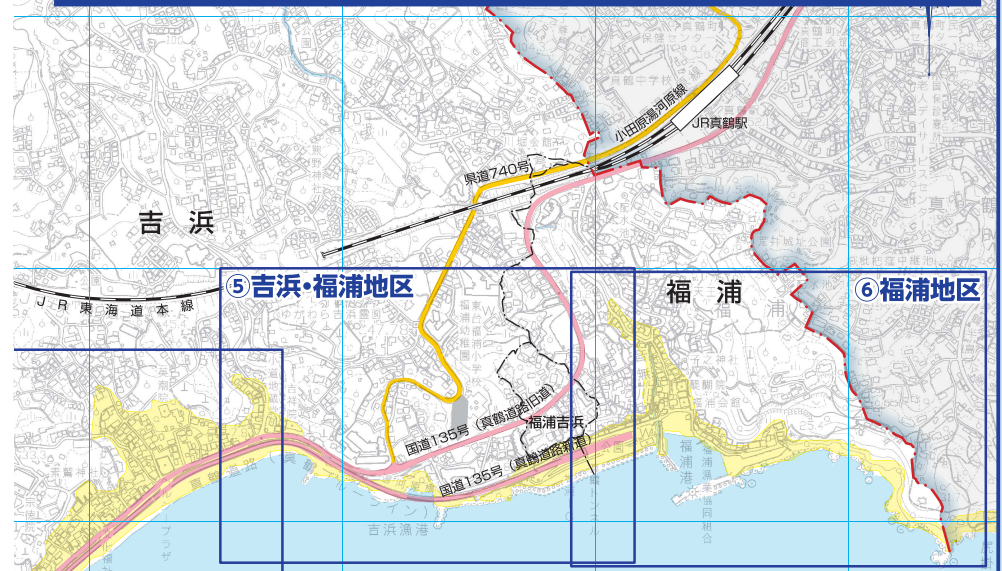
なお、この区域は、土地利用や開発行為等に規制はかかりません。



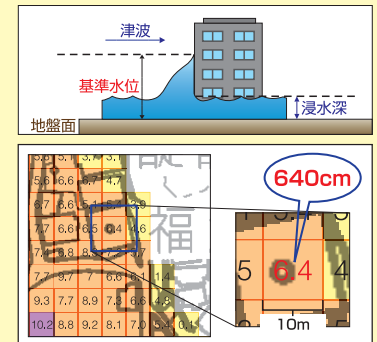
# 津波警報・注意報について

種類	発表される津波の高さ		一般的に想定される被害と取るべき行動
	数値での発表 (予想される津波の高さ)	巨大地震の場合	
大津波警報	10m 超 (10m 以上)	巨大	木造家屋が全壊・流失。人は津波に巻き込まれる。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高い場所に避難する。
	10m (5 ~ 10m)		
	5m (3 ~ 5m)		
津波警報	3m (1 ~ 3m)	高い	標高が低いところでは浸水被害が発生。人は津波に巻き込まれる。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高い場所に避難する。
津波注意報	1m (20cm ~ 1m)	なし	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流出し、小型船舶は転覆する。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れる。

※気象庁のウェブページを参考に作成



# 基準水位のイメージ



※基準水位は、一辺10mの格子毎に10cm単位で示されます。  
 ※基準水位とは、現況の建物毎に算出した値ではなく、格子毎に仮想建築物(格子の海側に壁)があると仮定して、シミュレーションを実施して算出したものです。



# 津波避難場所位置図

## 津波避難ビル

津波災害警戒区域において、住民等が一時又は緊急避難・退避する施設

### 看板掲示例



番号	施設名	避難場所
①	湯河原町浄水センター	屋上
②	湯河原ロイヤルハイツ	2階～11階共用通路及び外部非常階段
③	アクロスプラザ湯河原	屋上駐車場、正面階段3階共用通路(夜間)
④	プレゴ湯河原店立体駐車場	立体駐車場3階以上
⑤	文化福祉会館	屋上
⑥	ヘルシープラザ	屋上
⑦	シーサイドスクエア	屋上
⑧	津波避難タワー兼第5分団詰所	屋上
⑨	ハレス湘南	屋上
⑩	小川ビル	屋外階段
⑪	まさご保育園	屋上
⑫	内田ビル	屋上
⑬	メソンド和幸	屋上
⑭	メゾン千夢	屋上
⑮	レジデンス内藤	4階階段踊り場
⑯	湯河原胃腸病院若葉寮	屋外階段
⑰	ホームステーションらいふ湯河原	屋上

## 緊急避難場所

災害により家屋の倒壊・消失などの被害を受けた方、又は被害を受ける恐れがある方が一時的に避難する場所

番号	施設名
③	桜木公園
④	ちほり湯河原スイーツファクトリー
⑤	御庭公園
⑥	千暮公園
⑫	広崎公園
⑬	さくらんぼ公園
⑭	柵口公園
⑰	旧福浦幼稚園園庭

## 広域避難場所

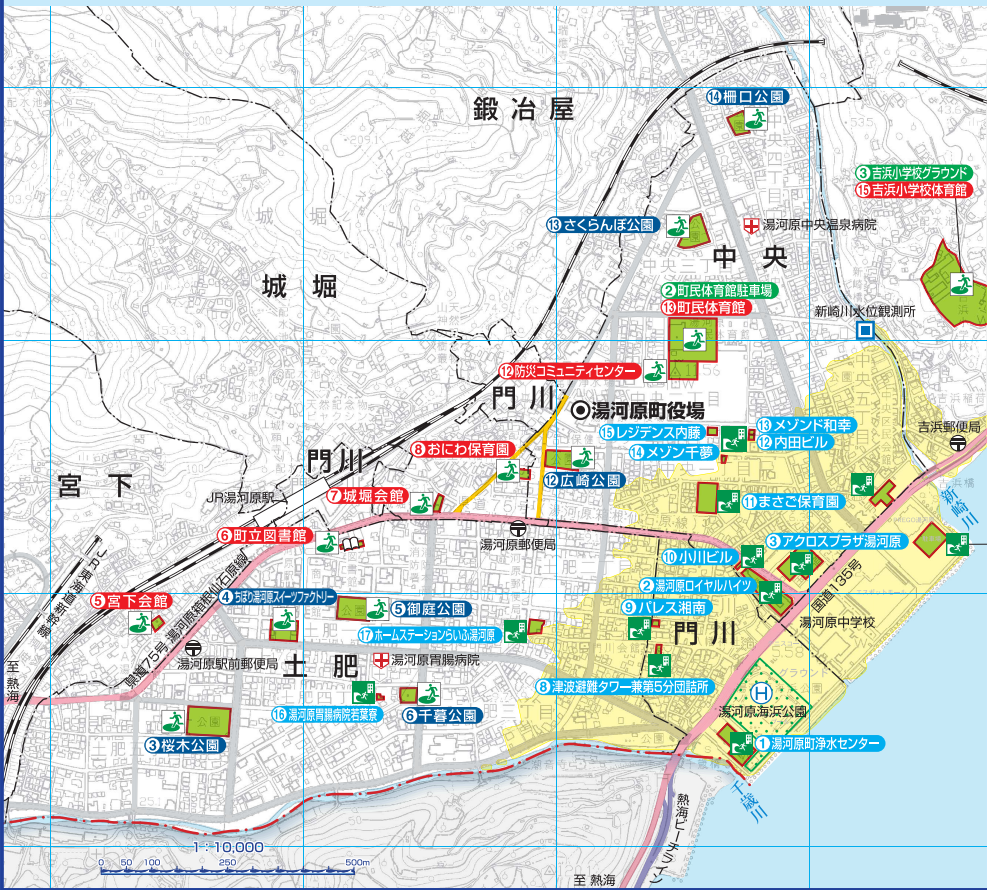
火災が延焼拡大したとき、その輻射熱や煙から生命・身体を守るために避難する場所

番号	施設名
②	町民体育館駐車場
③	吉浜小学校グラウンド
④	東台福浦小学校グラウンド

## 避難施設

災害により家屋の倒壊・消失などの被害を受けた方、又は被害を受ける恐れがある方を収容する施設

番号	施設名
⑤	宮下会館
⑥	町立図書館
⑦	城堀会館
⑧	おにわ保育園
⑫	防災コミュニティセンター
⑬	町民体育館
⑮	吉浜小学校体育館
⑱	東台福浦小学校体育館



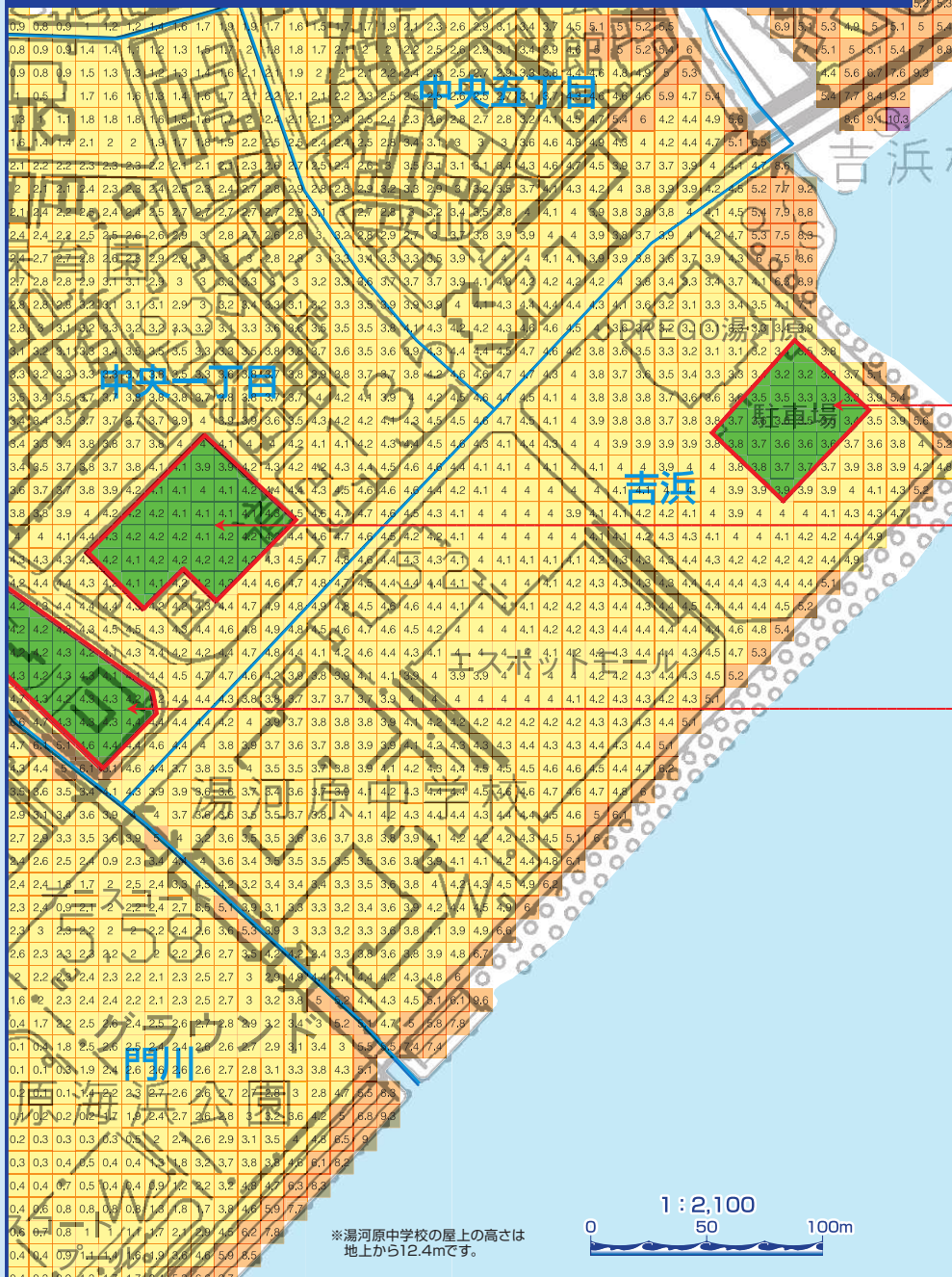
防災情報 凡例	
	津波災害警戒区域
	津波避難ビル
	緊急避難場所
	広域避難場所
	避難施設
	緊急輸送路(第1次)
	緊急輸送路(第2次)
	主要道路
	役場
	図書館
	郵便局
	病院(入院施設のある病院)
	老人ホーム(特別養護老人ホーム)
	水位観測所
	その他の公園等



# ①門川地区津波ハザードマップ



## ②門川・中央地区津波ハザードマップ



### 主な避難場所

- 1 津波避難ビル  
湯河原ロイヤルハイツ、アクロスプラザ湯河原、プレゴ湯河原店立体駐車場
  - 2 広域避難場所  
町民体育館駐車場
  - 3 避難施設  
防災コミュニティセンター、町民体育館
- ※26 ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。

プレゴ湯河原店 立体駐車場3階以上

アクロスプラザ湯河原 屋上駐車場など

湯河原ロイヤルハイツ  
2階～11階外部非常階段など

### 凡例

- 10m以上の基準水位  
(3階建ての建物が水没する目安)
  - 5.0～9.9mの基準水位  
(2階建ての建物が水没する目安)
  - 0.1～4.9mの基準水位
- 字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基盤地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現状と異なっている場合があります。



### ③ 中央地区津波ハザードマップ

#### 主な避難場所

- 津波避難ビル  
小川ビル、アクロスプラザ湯河原、まさご保育園など
- 広域避難場所  
町民体育館駐車場
- 避難施設  
防災コミュニティセンター、町民体育館、おにわ保育園  
※26 ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。



凡例

- 10m以上の基準水位  
(3階建ての建物が水没する目安)
- 5m～9.9mの基準水位  
(2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1～4.9mの基準水位
- 字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現況と異なっている場合があります。





# ④ 吉浜地区津波ハザードマップ

## 主な避難場所

- 1 津波避難ビル  
ヘルシープラザ、文化福祉会館
- 2 広域避難場所  
吉浜小学校グラウンド
- 3 避難施設  
吉浜小学校体育館

※26ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。



**凡例**

- 10m以上の基準水位 (3階建ての建物が水没する目安)
- 5m～9.9mの基準水位 (2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1～4.9mの基準水位
- 字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現状と異なっている場合があります。



# ⑤吉浜・福浦地区津波ハザードマップ



## 主な避難場所

- 1 緊急避難場所  
旧福浦幼稚園園庭
- 2 広域避難場所  
東台福浦小学校グラウンド
- 3 避難施設  
東台福浦小学校体育館、川堀会館

※26 ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。



## 凡例

- 10m以上の基準水位  
(3階建ての建物が水没する目安)
- 5.0m～9.9mの基準水位  
(2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1～4.9mの基準水位
- 字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土の形状が現況と異なっている場合があります。



# ⑥ 福浦地区津波ハザードマップ



**凡例**

- 10m以上の基準水位 (3階建ての建物が水没する目安)
- 5.0m~9.9mの基準水位 (2階建ての建物が水没する目安)
- 0.1~4.9mの基準水位
- 真鶴町との境界
- 字界

※基準水位の算出に用いた「地形(標高)データ」は、平成24年度時点の海岸における3D電子地図、基礎地図情報等をもとに作成しているため、その後の開発に伴う盛土や個別施設の微細な土地の形状が現況と異なっている場合があります。

## 主な避難場所

- 津波避難ビル  
シーサイドスクエア
  - 緊急避難場所  
旧福浦幼稚園園庭
  - 広域避難場所  
東台福浦小学校グラウンド
  - 避難施設  
東台福浦小学校体育館
- ※26ページ「津波避難場所位置図」を確認してください。

